

アフターサービス

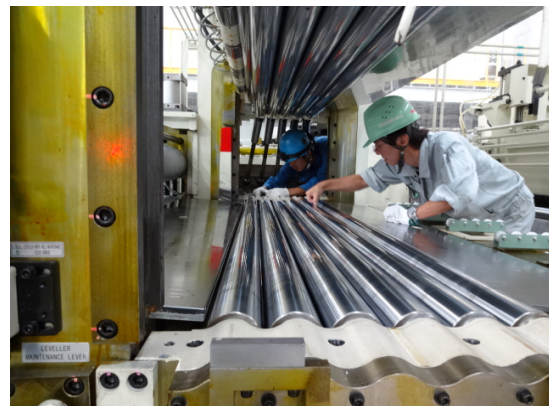
予防保全点検

予防保全とは、事故や故障といったトラブルを未然に防ぐことを目的として実施される設備保全の手法です。一般的にPM(Preventive Maintenance)とも呼ばれます。

計画的な点検やメンテナンス、オーバーホールを行うことで、設備の不具合や異常を早期に発見し、故障の発生を防止します。これにより、安定した生産稼働の維持を強力にサポートします。

装置 オーバーホール

長年ご使用いただいている設備や装置のロール表面・回転部・摺動面・駆動ギア・カップリングなどに生じた摩耗や消耗に対して、再生・更新・交換作業を行うことで、設備の延命・長寿命化を実現します。また、他社製設備や装置のメンテナンス、オーバーホール、改善も多数実績の実績がございます。



制御 オーバーホール

サーボ・インバータシステムの老朽化が進むと、予兆のないライン制御の動作異常や装置故障が発生し、製品不良や部品供給の困難化により、長期間の安定稼働が難しくなる場合があります。

最新のサーボ・インバータシステムへの更新により、安定した生産設備稼働の実現はもちろん、安全対策や省エネルギー化にも貢献します。

また、最適な機器選定や、リニューアルキットを活用した段階的なシステム更新にも対応しておりますので、ぜひご相談ください。

